

2. 東北（地域別調査機関：公益財団法人東北活性化研究センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東北)	◎	コンビニ（経営者）	・近隣の商業施設が再開店する7月までは、乗客数は前年を超える状況が続くとみている。
	◎	衣料品専門店（経営者）	・天候も良くなり、春夏物の動きが活発になるとみている。
	○	商店街（代表者）	・雪解けが進み、大雪の影響の反動で来街者数は増加するとみている。
	○	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	・繁華街は人が来ないと盛り上がらない。この先、暖かくなり日本人観光客が当地を訪れるようになると、景気もやや良くなると期待している。
	○	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	・客の来店が少ない雪の時期が終わり、外出の機会が多くなる。また、季節の変わり目を迎え、関連商品が動くようになる。
	○	一般小売店〔茶〕（経営者）	・春に向けて大雪の影響は解消に向かい、景気は回復していくとみている。
	○	一般小売店〔酒〕（経営者）	・卒業入学シーズンに入り、天候も良くなれば人の動きは多少なりとも出てくる。ただし、4月からは酒米の高騰を理由に値上げを決定している酒蔵も多く、他の飲食品に関しても値上げが実施されるため、それが消費にどこまで影響するかは不透明である。
	○	一般小売店〔スポーツ用品〕（店員）	・暖かくなってゴルフ場がオープンすれば、数字も上がってくる。しかし、各メーカーの商品が値上がりしており、どこまで影響するか予測がつかない。
	○	一般小売店〔書籍〕（営業担当）	・衆議院選挙が終わり、政権の公約実現が期待できる。
	○	百貨店（営業担当）	・大雪の影響から脱し、来客数の回復が見込める。
	○	百貨店（経営者）	・来客数の増加が期待できる。
	○	スーパー（店長）	・近隣自治体で住民への商品券配布を予定しており、消費が上向きになるとみている。
	○	コンビニ（エリア担当）	・来客数の伸びと売上の好調を維持し、景気が良くなることを期待したい。
	○	コンビニ（エリア担当）	・気温上昇や花見シーズンの到来により、来客数の増加が見込める。
	○	乗用車販売店（従業員）	・年度末に向けて拡販期に入り、メーカーからの施策も充実してくる。また、道路状況が良くなることで来場のキャンセル等も減少し、遅れた分をばん回できるとみている。
	○	乗用車販売店（従業員）	・12月頃から販売台数が伸びており、この先も続くとみている。
	○	乗用車販売店（店長）	・政権継続が確定したため、顧客からも業界の新税制に対する期待の声を聞く。特にガソリン車の大幅減税の報道もあり、新年度の商談が増えてきている。
	○	自動車備品販売店（経営者）	・除排雪業者の車両補修等が見込まれる。また、雪害で損壊した住宅の火災保険による補修なども行われる。各従事者の一般消費も活発になるとみている。
	○	一般レストラン（経営者）	・主に歓送迎会とみているが、3月は4～5割が予約で埋まっている。
	○	都市型ホテル（支配人）	・国内客、インバウンド共に桜やゴールデンウィークなど春の行楽シーズンの先行予約が好調である。
○	通信会社（経営者）	・新生活応援キャンペーンの実施によりテレビ、インターネット、電話のセットプランへの加入者数の増加が見込まれる。また、通信サービスの集合住宅への一括導入が増える時期でもあり、学生や通勤者のネットサービスへの加入増加も見込まれる。	
○	通信会社（営業担当）	・新内閣発足からの勢いが続くとみている。	
○	通信会社（営業担当）	・来客数が少しずつ増加している。	
○	テーマパーク（職員）	・3～4月は春休みがあるため、学生や3世代家族の利用が見込まれる。	
○	観光名所（職員）	・予約客がインバウンドから日本人団体へと移行しつつあることから、やや良くなっていくとみている。	
○	観光名所（職員）	・定期便の増便などによりインバウンドの増加が見込まれる。	

<input type="radio"/>	ゴルフ場（支配人）	・政治の安定による影響が身の回りに波及することが期待できる。
<input type="radio"/>	その他サービス〔寮管理〕（管理人）	・3月は入学、転勤、引っ越しの需要があるため、消費が上向きになり、景気は良くなる。また、新年度予算が執行されると良くなる。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・物価高騰が収まらず、景気回復のめどが立たない状況が続く見込みである。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔寝具〕（経営者）	・仕立てやカーテンの予約もなく、先行きの見通しも付かない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画担当）	・ここ数か月、来客数の減少傾向と客単価の上昇傾向が続いている。来客数の減少に歯止めがかかる見込みもなく、厳しい状況は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経営者）	・春に向けて生活防衛意識は更に強まり、消費者それぞれの価値観のなかで節約していく動きが続く。一方で、株価上昇に伴い資産価値の高い高額商品の動きは更に活発になっていくとみている。
<input type="checkbox"/>	百貨店（従業員）	・賃上げなどの好材料もあるが、物価高改善の見通しが立たないことから、生活防衛のための購買行動に変化はないとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・新年度予算の執行は4月以降、初任給を含む給与の改定も4月実施となれば、消費に影響を及ぼすのはそれ以降になる。人件費、物流費に加え、4月からは光熱費も増加するため、製品原価は上昇し、価格転嫁もあるとみている。しかし、家計所得が増えるのは一部とみられ、消費の好循環の実現は時間を要する。消費環境はすぐには変わらない。国、自治体等の予算・各事業の早期執行に期待したい。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・米の価格高騰による客単価上昇に起因する売上拡大は既になく、消費は非常に落ち込んでいる。この状態のまま推移するとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・値上げは継続して実施されるため、客単価が前年を超える状況は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・良くなる要素も悪くなる要素もないため、現状と変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（企画担当）	・物価高に加え、除雪費など身の回りの維持管理のための負担が増加しており、食費に回す金が減少している。今後の見通しに変化はない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（商品担当）	・買上点数の前年割れが続いており、回復の兆しがみえない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（業務担当）	・政府の具体的な対策がまだみえていない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店舗運営）	・更なる物価高騰が予想されるなか、単価上昇や内食への需要移行も継続するとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・売上が前年比10%プラスの月が10か月以上続いており、現状の好調を維持するとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・商品価格がかなり上がっている。当地域では会社勤めの人の賃金が上がっていないため、売上は徐々に落ち込んでいく可能性が高い。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・現在の売上が良い状況は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・春になり来客数も多少は戻るが、経費の増加により経営が厳しい状況は変わらない。売上が大きく伸びる要素もない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・天候が良くなり、気温の上昇とともに季節トレンドは高まっていくが、外的環境の変化は望めない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・物価の上昇や人件費の高騰など小売業にとってマイナスなことが続く。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・国の方針や米国の動向に景気が左右される懸念があるため、注視していきたい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・物価高騰による個人消費の停滞は続くとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・新生活需要は見込めるが、消費は天候に振り回され、安定しないとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・物価上昇により消費マインドは確実に低下している。改善する見通しが立たない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（総務担当）	・冬物商材の処分と春物商材の構成のなかで、処分品の購入が見受けられる。この傾向が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（従業員）	・衆議院選挙の結果を受けて、消費者は今後の政策に期待している。

<input type="checkbox"/>	家電量販店（従業員）	・4～5月は特に大きな需要がない時期である。ゴールデンウィークの気温が高くなれば、早期のエアコン取付け希望の客が増える可能性があり、気温が高くなることを期待しているが、現状と変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・新型車がなかなか出ないため、決算期に売りたい車がない。先行きは不透明である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・3月は決算期だが、3月末の環境性能割の廃止を前に登録控えになる可能性もあり、収益的に二重苦三重苦になる恐れもある。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・決算期に販売した分の受注残による売上が見込める。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（インテリアコーディネーター）	・新内閣に期待しているが、景気が急激に上向くことはない。小雨による作物の生育不良や水不足といった懸念事項もあり、良くなる理由が見つからない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔白衣・ユニフォーム〕（経営者）	・各企業ともコストダウン、コストカットに敏感で、購入に際しては相見積り、ネット比較などが日常であるため、非常に厳しい状況が続くことが予想される。さらに、新卒採用の数も少ないため、前年並みの売上を確保できるか不安である。人の動きはあるようだが、制服に金が流れるのはもっと後かもしれない。現在抱えている大口の案件も全て人の減少により売上が減っている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔靴〕（経営者）	・県内の自治体でも物価高騰対策として商品券を配布するところがある。いかに取り込めるかがポイントと捉えている。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・例年どおり3～4月には館のリニューアルを予定しているため集客が見込める。インバウンドの売上は前年比120%と伸長が継続している。中国は元々インバウンド全体の1割に満たないため影響は少ない。台湾は前月は全体の4割であったが、直近では5割に伸長しており、全体を下支えしている。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・予約が入らない状況は変わらないとみている。特別な日がない限り外食はしないということが定着してしまったのではないかと懸念している。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（スタッフ）	・メニューの値上げもあり売上は前年を超えているが、来客数が前年を超えることはないとみている。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（スタッフ）	・生活するに当たっては、引き続き物価高の影響が大きいとみている。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（スタッフ）	・好転する要素が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	観光型旅館（経営者）	・どのような景気対策が出てくるか期待したいところだが、現段階では変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	観光型旅館（スタッフ）	・物価高による消費控えが目立っており、新政権の政策に期待する以外、良くなる要素が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・先行契約は前年並みで推移している。旅行に行く層と行かない層とで2極化している。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・4月以降の先行予約の数値も良くない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・先行受注の動向を見ても、極端に良いとか悪いといった傾向はみられない。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新入生や新入社員の歓迎会、花見などが行われるため、利用者数は増加する。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・好転する材料に乏しいため、現状維持とみている。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・衆議院選挙は終わったが、物価対策は進まず先行きは不透明である。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・販売見込みに変化はない。
<input type="checkbox"/>	遊園地（経営者）	・3月から34年ぶりに入園料を値上げするが、物価や賃金の動向から売上が増加するかは見通しにくい。
<input type="checkbox"/>	競艇場（職員）	・ゴールデンウィークまで来場促進イベントなどの計画はない。新規客の来場が見込めず、固定客に限られるため、売上の増加は期待できない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・米国や中国との政治的関係により先行きが見通せない。消費行動に変化はないとみている。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・料金改定により、オプションメニューを注文する客が少なくなっている。単価が上がらない状況は続くとみている。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・客は髪が伸びれば2～3か月に1回は来店する。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・国内の住宅販売においては、販売量が増加していく要因が見当たらない。

	□	その他住宅〔リフォーム〕（従業員）	・ 混み合う時期が来る前に実施したいと、エアコン交換に関する問合せが増えるかとみている。
	▲	商店街（代表者）	・ 3月以降の予約状況も変わらず良くない。消費は単価が低い方にシフトし、単価が高い客は少なくなる傾向が続いている。景気は少しずつ悪い方向に向かうとみている。
	▲	商店街（代表者）	・ 回復しているものの以前の状態には戻らない。
	▲	商店街（代表者）	・ 物価高と人手不足の状況は変わらない。
	▲	コンビニ（経営者）	・ 来客数の微減が継続していることに加え、更なる価格上昇も見込まれる。景気が上振れする要素は見当たらない。
	▲	衣料品専門店（店長）	・ 食料品を始め、引っ越し代や家電などいろいろな物が値上がりしているなかで、着るものは消費の優先度が低くなっている。物価高と収入のバランスが崩れたときに服は苦戦する。
	▲	住関連専門店（経営者）	・ 受注生産をしており、2～3か月先の受注量は確定している。売上は現状より悪くなる。
	▲	その他専門店〔酒〕（経営者）	・ 4月以降も値上げは続くため、食料品や生活雑貨等の生活必需品以外は鈍化傾向が強くなることが予想される。
	▲	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	・ 軽油引取税の暫定税率廃止と激変緩和事業の縮小という変動要因があるため、動きは鈍くなるかとみている。
	▲	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	・ 穏やかな天候が続く、販売量が落ちている。春に向けて気候が良くなると更に落ち込む。
	▲	都市型ホテル（スタッフ）	・ 桜が咲くまではインバウンドの動きは鈍くなるかとみている。
	▲	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・ 利上げによる好景気の失速が懸念される。
	▲	設計事務所（経営者）	・ 官公庁の建設予算額は減少していないというが、資材価格や人件費などの上昇が継続しているということは、実施できる事業数が減少することを意味する。また、民間事業者は建設費の高騰で採算が合わないため発注を控えている。必然的に受注量が減少する。
	×	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	・ ここ数か月、当店近隣の昔ながらの個人商店や地元の有名専門店などが立て続けに廃業している。閉店後は店舗がそのまま放置されているか駐車場になっており、新しい店舗や事業者が入ることはほとんどない。景気回復の要素は見当たらず、底はまだ先にありそうである。
	×	スーパー（経営者）	・ 消費税減税を含む物価対策の議論がようやく始まりそうだが、食料品の消費税が減税されなかった場合、消費者マインドが低下する恐れがある。
	×	一般レストラン（経営者）	・ 鉄道会社の特別企画乗車券の期間も終了し、現在の景気の良さの要因である県外客がいなくなるため、景気は悪くなるとみている。
	×	一般レストラン（経営者）	・ 新政権の政策には期待できるが、地政学的リスクが景気の底上げを妨げている。一般家庭でも消費より貯蓄に回す傾向がみられる。景気は悪化するとみている。
	×	観光名所（職員）	・ 予約数が増えていないため不安がある。
企業 動向 関連 (東北)	◎	農林水産業（従業者）	・ 降雨量によって変動する可能性はあるものの、果樹の収穫が始まるため期待できる。
	◎	建設業（従業員）	・ 現在競争中の案件を含め、複数の民間案件の受注契約を見込んでいる。
	○	金属製品製造業（経営者）	・ 新年度の受注は少し良くなる見通しである。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・ 現状の受注量は横ばいか若干減少しているが、今後は景気が良くなることが期待できる。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・ 米国の中国に対する半導体輸出規制緩和により、半導体設備の部品需要が増える可能性がある。
	○	広告代理店（経営者）	・ どの企業も人材確保が難しい状況で、企業プロモーションのニーズは今後も高まるとみている。
	○	経営コンサルタント	・ 米国との新たな関税問題が懸念材料だが、景気は全体的に上向くとみている。
	○	その他非製造業〔飲食料品卸売業〕（経営者）	・ 衆議院選挙も終わり、新政権の経済政策への期待感から消費マインドが向上する。

	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（営業担当）	・販売量の前年割れと原材料価格の高騰が続き、悪い状況は変わらないとみている。
	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（製造担当）	・財布のひもが固い状況は変わらないとみている。内容量の変更や安価な商品の開発を行い、地元客の来店を促し、手にとってもらいやすいデイリー性の高い商品やメニューを提供していく。
	<input type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・円安が続けば物価高騰に歯止めがかからない。
	<input type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・地方の様々な課題が解決するまでには相応の時間を要する。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	・大きめの商談にはやや停滞感があり、発注元も様子見をしている気配がある。
	<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（経営者）	・先の情報は良くなってきてはいるが、一部事業の動きだけである。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・降雪もなくなり、現場も稼働し始めている。受注している工事を粛々とこなしていく。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・人手不足により受注量を増やすことができないため変わらない。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・受注量が目標を超えている状況は、少なくとも3年は変わらない見通しである。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・日中関係の問題や米国の関税政策、円安の影響により、輸出入貨物を始め荷動きの鈍化傾向は長引くとみている。
	<input type="checkbox"/>	通信業（営業担当）	・顧客の値下げ要請に対しては、価格の妥当性を理解してもらえるよう努めていく。
	<input type="checkbox"/>	通信業（営業担当）	・例年4月は新入社員向けの端末など新年度需要の取り込みにより、安定した受注が見込める。
	<input type="checkbox"/>	金融業（広報担当）	・インバウンドについて中国からは減ったものの、その他の国からは好調で、県内の宿泊・飲食業の売上はおおむね順調である。円安基調も止まりマーケットの安心感が広がって、物価上昇への警戒心は多少緩んだ印象を受ける。
	<input type="checkbox"/>	広告業協会（役員）	・衆議院選挙の結果により、物価対策や減税等の政策が前に進むと考えるが、実施に時間が掛かるため、当面の景気は変わらないとみている。
	<input type="checkbox"/>	公認会計士	・製造業、建設業の業績が改善しない限り、全体としての景気回復は難しい。3～4月は歓送迎会などがあるため、小売業、サービス業は今より良くなることはないものの、同程度の業績は維持できるとみている。全体としては変わらないとみている。
	<input type="checkbox"/>	その他企業 [企画業]（経営者）	・景気が良くなる要素も悪くなる要素も見当たらない。
	<input type="checkbox"/>	その他企業 [協同組合]（職員）	・物価高が続くことに加え、人手不足等もあり人件費は増加傾向にある。受注量の増加分を考慮しても、景気的大幅な好転は見込めない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	農林水産業（従業者）	・米農家に農業団体から支払われた2025年産米の概算金が高すぎたようなので、追加払いや精算金が期待できない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	・メモリやSSDの入手難が続く見通しである。
	<input checked="" type="checkbox"/>	司法書士	・材料価格は高止まり、金利は上昇局面にあるため、不動産関連事業は厳しい状況が続く。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コピーサービス業（従業員）	・前年から業種を問わず倒産する企業が増えている。少しずつであるが影響が出るとみている。
	<input type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（職員）	・官需、民需共に受注が減少しており、厳しい状況が続く。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（従業員）	・長期金利の上昇局面で住宅ローン金利が上がることで、買手のメリットが減少する可能性がある。人件費や設備費用は依然として下がっていないため、不動産価格が下がらなければ、マッチングは限定的になる。
雇用 関連 (東北)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	アウトソーシング企業（経営者）	・値上げができれば給料も上げられるため、景気が良くなるとみている。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・そろそろ景気の回復局面に入るとみている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営者）	・新卒採用に力を入れている企業において、採用人数を確保できない状況が続いている。雇用の側面からみると、しばらくの間は景気がやや良い状況が続くとみている。

<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・米国の関税政策の影響が不透明である。地政学リスクもあり、先が見通せない。
<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・引き続き見通しが不安定な状況が続く。現時点では判断が難しい。
<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・明るい材料に乏しく、当面景気の回復は期待できない。
<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・新内閣の景気対策は、地方にまでは波及しないとみている。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・有効求人数は前年同期比で横ばいである。一方、今後数か月にわたり、企業整備による人員削減を行う企業が複数ある。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・管内事業所においては、製造業は海外情勢の影響により足元が良くない。今年は厳しくなるという声を聞く。一方、観光業は当県が米国のメディアに取り上げられたことで欧米からのインバウンドが増えている。全体としては大きくは変わらない。
<input type="checkbox"/>	学校〔専門学校〕	・衆議院選挙が実施されたが、景気回復につながるような要因は見つからない。
<input type="checkbox"/>	その他雇用の動向を把握できる者	・人手不足は変わらないが、物価高による買い控えから卸売業、小売業は求人数の減少が続く。また、価格に転嫁できない製造業でも求人数は減少が続く。
<input checked="" type="checkbox"/>	*	*
<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（経営者）	・原材料価格や燃料費の高騰を理由にした仕入価格上昇に歯止めがかからず、特に体力のない中小企業にとっては苦しい状況が続く。また、小売商品の価格上昇も続いており、消費者にとっては生活が苦しい状況が続く。